

令和7年度

北信高等学校新人体育大会登山競技会



挑戦的に・意欲的に・やりがいを求めよう

期日 令和7年（2025年）9月12日（金）・13日（土）

会場 長野市戸隠中社区一帯 戸隠キャンプ場周辺 黒姫山

主催 北信高等学校体育連盟

長野県高等学校体育連盟

長野県教育委員会

主管 北信高等学校体育連盟登山専門部

長野県高等学校体育連盟登山専門部

北信高等学校体育連盟ホームページ

<http://hokusin.ngn-hssp.org/>

日程

9月12日（金）

10:00～10:20 受付

10:20～10:40 開会式

11:00～15:30 競技

16:30～18:30 夕食

19:00～20:00 交流会

21:00

就寝

9月13日（土）

4:00～ 5:30 起床/朝食/撤収/移動

6:00～13:30 黒姫山登山

往路：大橋から古池経由で山頂へ

復路：新道分岐から大橋林道経由

13:30～13:50 閉会式

【大会役員】

大会長	三輪 元子（長野西高等学校長）
副大会長	金井 繁昭（飯山高等学校長）
	内藤 信一（長野吉田高等学校長）
	阿部 栄智（松代高等学校長）
会場長	小林まゆみ（北部高等学校長）
大会委員長	朝田 将幸（長野西高等学校）
大会副委員長	坂本 侑哉（飯山高等学校）

【競技役員】

総務委員長	坂本 侑哉（飯山高等学校）
審査委員長	塩野入和彦（長野吉田高等学校）
審査委員	河崎 直茂（長野吉田高等学校）
救護（感染症）	三石 達也（屋代中学・高等学校）

【開閉会式 式次第】

〈開会式〉

9月12日（金）10:20～10:40

- （1）開式通告
- （2）大会会場長挨拶
- （3）選手宣誓
- （4）競技役員紹介
- （5）諸連絡
- （6）閉式通告

〈閉会式〉

9月13日（土）13:30～13:50

- （1）開式通告
- （2）講評・成績発表
- （3）表彰
- （4）大会会場長挨拶
- （5）諸連絡
- （6）閉式通告

【参加者名簿】

男子・男女混合（16名）

No.	学校名（人数）	チーム	氏名（○数字は男子・学年、●数字は女子・学年）
1	飯山（2）	A	竹田 怜莉① 春原 蒼仁②
2	長野吉田（4）	A	田島 凌② 米村 伊織② 長沼 廣樹② 寺島 勝彦①
3	屋代（10）	A	丸山 涼太① 葦沢 彩仁①
		B	白井 久彦① 小須田 悠①
		C	森 栗之介① 青木 律①
		混 A	掛川 晴誠② 吉澤 汰一② 鈴木琉風音② 三井あかり②

女子（12名）

No.	学校名（人数）	チーム	氏名（●数字は女子・学年）
1	飯山（4）	A	河野 若穂② 川村美沙都②
		B	中山結月海② 河野あかり②
2	長野吉田（8）	A	岩岡 真央② 深瀬 日和② 佐藤 花凜② 齋藤 小桃②
		B	荻原菜緒子① 河崎あおい① 小池 美蒼① 曾澤 良奈①

引率顧問・役員（9名）

No.	学校名（人数）	氏名
1	飯山（2）	坂本 侑哉 福崎 洋平
2	長野吉田（3）	河崎 直茂 塩野入和彦 古幡 太郎
3	屋代（4）	三石 達也 岸田 章 丸山 春香 山岸 昭善

【諸注意】

（1）大会全般について

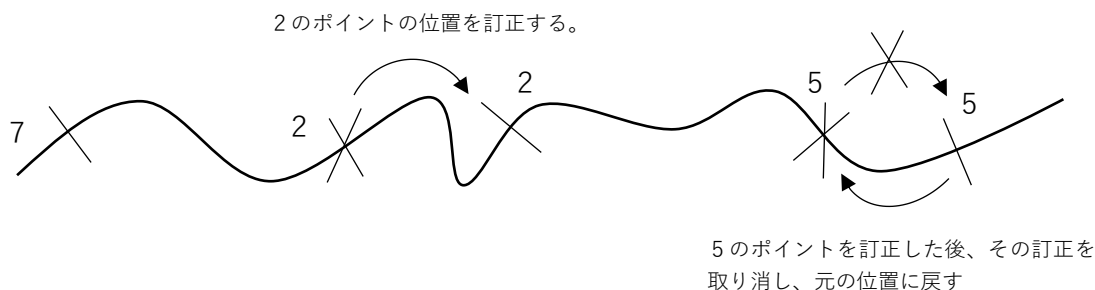
- ① 9月中旬の1泊2日の山行に必要な装備・食糧を携行する。競技における服装・装備は、サブザックの登山活動を想定し安全に十分配慮したものとする（『登山部報』を参照のこと。ただし、計画書・大会地図は除く）。また、熊よけの鈴、ホイッスルを携行する。
- ② 競技コース・登山道では他の歩行者の迷惑にならないように配慮する。また交通事故には十分に気をつける。
- ③ キャンプ場の施設の使用にあたっては美化に努める。原則としてゴミは持ち帰る。
- ④ 大会中に事故やトラブルが発生した場合、速やかに大会本部（＝専門委員長）または引率顧問に連絡し、対処についてはその指示に従う。※緊急連絡網を参照のこと。

（2）競技について

- ① 競技はラインオリエンテーリング形式による読図、体力、装備、記録を審査する、「男子・男女混合」「女子」の2カテゴリーによる2～4名のチーム戦とする。
- ② 成績・順位は読図点（50点）体力点（35点）装備点（10点）記録点（5点）の合計得点（100点）

満点) による。

- ③ 競技コース(「記録」に記載すべき主要地点)は「戸隠キャンプ場ささやきの小径入口(スタート)⇒随神門⇒天明稻荷神社⇒鏡池(西側ルート)⇒小鳥ヶ池(東側ルート)⇒県道36号線(横断)⇒越後道男道入口⇒念仏池⇒高妻山登山者用無料駐車場(ゴール)」とする。
- ④ 規定時間(男子・男女混合2時間、女子2時間20分)を設ける。規定時間内にゴールできた場合は体力点を満点とし、規定時間を超過したところから1点の減点、以後2分経過ごとにさらに1点ずつ減点する。なお、ゴール時刻はゴール地点における競技地図の提出時とする。
- ⑤ 打ち切り時間(=競技開始前に発表)以後のゴールは失格とする。また、コースを大きく外れて歩行した場合も失格とする。
- ⑥ 読図点は競技コース上に設置された10カ所のポイントを1カ所5点とした、正解の合計点とする。
- ⑦ 読図精度は原則として前後1mmまでを許容とするが、ピンポイントで特定できる箇所については誤差を認めない場合がある。
- ⑧ 競技地図・記録用紙は大会総務で用意する。選手は記入するためのボールペン(油性、黒、0.7mm以下)を携行する。
- ⑨ ポイント地点は、競技地図のコース(=赤線)に直交するように黒ボールペンで引いた線(1cm程度)の交点として記入する。また、交点の近くにポイントについている数字を記入する。
- ⑩ 線が二重、三重になったり、著しく太い線になったりした場合は、その箇所の得点を与えない。
- ⑪ 訂正をする場合は、正しい地点に記入し、誤って記入したところは×として、を引いて正しい地点を明示する(下図参照)。

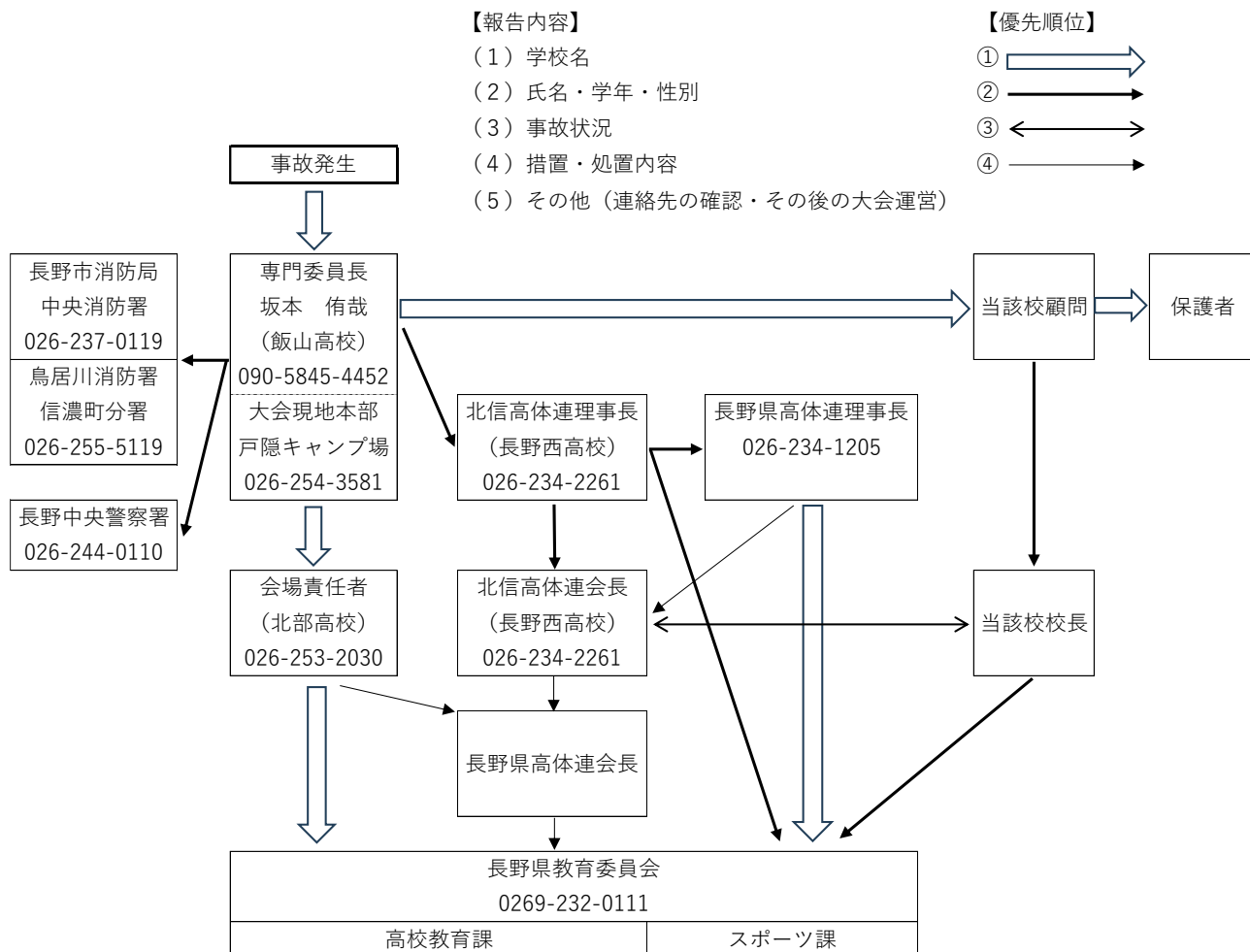


- ⑫ 競技中の携帯電話の使用は原則禁止とする。ただし、道迷いや事故等の緊急時連絡用として封印したものをチームで1台携行する(ゴール時に封印を点検する)。それ以外の携帯電話については、競技開始前に顧問に預ける。
- ⑬ 時間計測のための腕時計の使用はよいが、位置・標高を計測する機能のついた機器(高度計/GPS/GPS機能付き腕時計等)の使用は禁止する。
- ⑭ 安全を第一に優先して、道迷い等に注意する。進入禁止マークがあるところは進まずに戻る。
- ⑮ 事故発生時は、近くにいる役員(鏡池・県道36号線・越後道男道入口)に口頭で連絡するか、大会本部(=専門委員長)に通報する。※緊急連絡網を参照のこと。

【事故対応について】

- 事故発生時は迅速に関係機関と連絡を密に持ち、事故後の対応には指示・助言を得る
- 事故発生時は事故記録を綿密に残す（記録者を決定する）。
- 救急車で搬送する場合には引率職員が同乗し、搬送先で確認が出来次第、学校・保護者へ連絡する。

※緊急連絡網（個人情報が含まれるので取り扱い注意）



大会についての問い合わせ先

北信高等学校体育連盟 登山専門部 専門委員長 坂本侑哉

長野県飯山高等学校

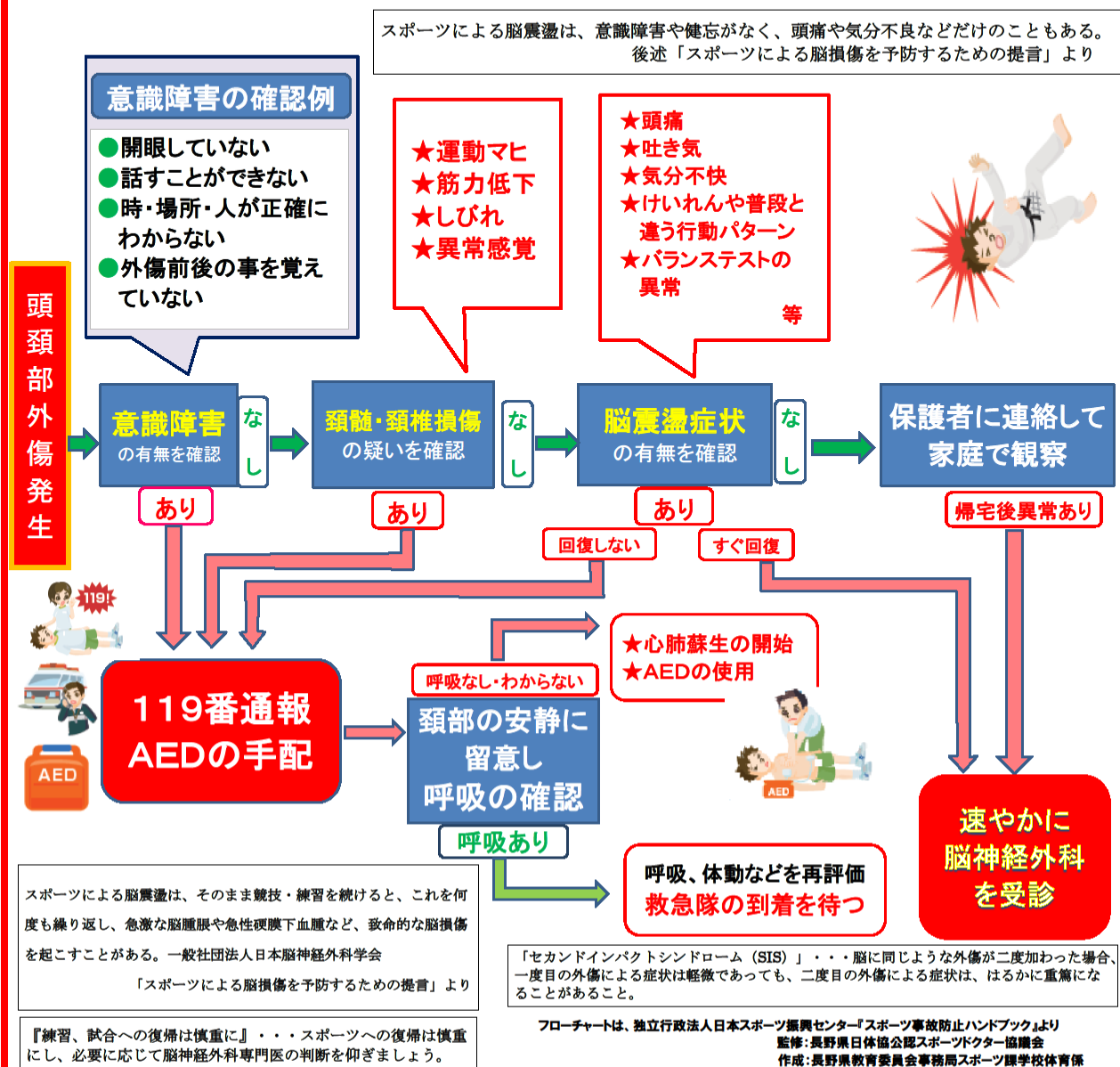
〒389-2253 飯山市大字飯山 2610

TEL (0269)62-4175 FAX (0269)81-1072

注 意 !

- 頭頸部や顔面に強い衝撃を受けた時は
◇安静にし、すぐに専門医の診察を!
◇本人が「大丈夫」と言っても競技に復帰させない!
※意識があっても生命にかかわる場合があります

頭頸部外傷事故発生時の対応フローチャート



「あたま」や「かお」をつよくぶつけたときには、
すぐに先生につたえよう！
むりをしてうごかずに、そのばで休んでいよう！

